令和2年　豊後大野市教育委員会　2月定例会　議事録

1　開催日時

令和2年2月14日（金曜日）　午前9時30分開会　午後0時30分閉会　（3時間00分）

2　開催場所

豊後大野市役所　2階　教育委員会室

3　出 席 者

委　員　　4名中4名出席

（出席委員等）

教 育 長　　下 田　　博

１番委員　　矢 野　　憲 一

２番委員　　羽田野　　光 江

３番委員　　衛 藤　　恵 子（教育長職務代理者）

４番委員　　衞 藤　　栄 一

（欠席委員）　　な　し

事務局　　6名中5名出席

教育次長　　衛　本　　浩　二

学校教育課長　　内野宮　　俊　介

社会教育課長　　深　田　　宏　文

学校給食共同調理場長　赤　嶺　　真　一（学校教育課参事 兼）

歴史民俗資料館長　髙　野　　弘　之（社会教育課参事 兼）

（欠席）

図書館長　　太　田　　新　子（社会教育課参事 兼）

書　記　　1名出席

学校教育課　課長補佐兼教育総務係長　　麻　生　　正　文

4　付議事項等

報告事項

報告第2号　豊後大野市学校教育審議会委員の委嘱について

報告第3号　豊後大野市学校教育審議会への諮問について

議事案件

議案第5号　豊後大野市スポーツ施設の整備等に関する検討委員会設置要綱の制定について

議案第6号　令和2年度 一般会計予算(当初予算等／教育委員会関係分)について

5　会議の概要

○出席者報告

衛本教育次長	皆様、おはようございます。 さて、それでは、委員の皆さまお揃いですので、出席者の報告をさせていただき

	ます。出席委員（ ４ ）名・欠席委員（ なし ）です。本日、太田図書館長が欠席であります。教育長と教育委員会事務局（ ５ ）名の出席です。それでは、教育長お願いします。

1 開 会

下田教育長	（時候のあいさつの後） それでは、ただいまから令和2年2月豊後大野市教育委員会定例会を開会いたします。 （午前9時30分開会）

2 前回議事録の承認

下田教育長	最初に 会議規則第6条第1項第2号の規定に基づき 令和2年1月27日開催の1月定例会 の議事録の承認を求めます。 議事録につきましては、事前に送付され、委員各位もご覧のことと思います。つきましては、事務局からの説明を省略し、承認手続を行います。 議事録について、ご質問等を受けたいと思いますが、何かございますか。
全委員	（「ありません」の声）
下田教育長	1月定例会 の議事録を承認することに、ご異議ありませんか。
全委員	（「はい・異議なし」の声）
下田教育長	異議なしと認め、承認します。

3 議事録署名委員の指名

下田教育長	続いて、会議規則第17条第2項の規定に基づき、本会議の議事録署名委員の指名を行います。2番 羽田野 光江 委員 を指名します。よろしくお願いします。
羽田野委員	はい。（了承）

4 会期の決定

下田教育長	次に、会期の決定でありますが、付議事項等を勘案いたしまして、本日一日限りといたしたいと思いますが、異議ありませんか。
全委員	（「はい、異議なし」の声）
下田教育長	異議なし と認め、本日一日限りと決定します。 本日の付議事項等は 報告事項2件・議事案件2件 です。ご協力をよろしくお願いします。

5 諸報告

（1）教育長報告

下田教育長	諸報告に入ります。私の教育長報告ですが、資料をご覧ください。 （教育長が令和2年2月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告する）
下田教育長	教育長報告が、終わりました。ただいまの教育長報告について、ご意見、ご質問等がございましたら、後程、お願いします。
下田教育長	それでは、各課報告に移ります。 重なる部分は、できるだけ、避けて説明してください。

（2）各課報告

下田教育長	まず、教育次長　お願いします。 （衛本教育次長が、教育長・教育次長分について　令和2年2月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告をする）
下田教育長	次に、学校教育課長　お願いします。 （内野宮学校教育課長が令和2年2月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告をする）
下田教育長	では、続きまして　学校給食共同調理場長　お願いします。 （赤嶺学校給食共同調理場長が令和2年2月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告をする）
下田教育長	では、社会教育課長　お願いします。 （深田社会教育課長が令和2年2月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告をする）
下田教育長	それでは　歴史民俗資料館　お願いします。 （髙野歴史民俗資料館長が令和2年2月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告をする）
下田教育長	以上で、各課報告が終わりました。ただいまの各課報告について　ご意見、ご質問等がございましたら、お願いします。
全委員	（声なし）

下田教育長	学校教育審議会の答申、諮問内容と資料については、今日提示がありますか。
衛本教育次長	はい、報告事項で…
下田教育長	はい。 では、その時にお願いします。 それとジビエの給食について、これは大きな話題でお願いしていたことですよね。これは、昨日あったってことですけど、事前に実施するとかの相談がなかったので、全然見にも行っていないのですけど。次回は、西部学校給食共同調理場で4日ですか。
赤嶺学校給食共同調理場長	(3月)4日の予定です。
下田教育長	1回食べていただくと良かったのですけど、ジビエの給食。その話題でしたでしょ。予算をかけて実施するということで。これは、理事会にも報告しているのですか、いつ給食を実施するかを…
衛本教育次長	はい。報告しています。
下田教育長	2月13日と3月4日報告しているのでしょうか。
衛本教育次長	2月と3月…
下田教育長	給食に出すということだけで、(予定日まで)言っていますかね。
衛本教育次長	日にちは2月の中旬と3月上旬に出すということは、言っていると思います。
下田教育長	間違いないですね。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	そしたら、3月4日の分は写真とれていますか。
赤嶺学校給食共同調理場長	2月13日は写真ですね。 撮っております。
下田教育長	では、この件については、ホームページに載せてもらえますか。学校教育課に言えば載りますね。ジビエ、それをアピールしてください。豊後大野市のCM、ジビエでしたね。だから、これを活用した給食をPRしてください。その報告書を写真と一緒に作って、報告していただけますか、教育次長。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	次回と合わせて、3月4日分含めて市長にも報告を、良いですか。

衛本教育次長	はい。
下田教育長	実施を求められたことを行っているわけですから、実施したことの報告が滞りなくできるようにしてください。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	それと2月８日の地域プログラム開発事業、これは社会教育課長、参加体制含めて報告をしてほしいと思います。先程、参加人数を30何名とか言っていたのですけど … いいですか。
深田社会教育課長	はい、申し訳ございません。はい、分かりました。次回。
下田教育長	今、口頭でもよいですから、もう少し詳しく報告していただけますか。
深田社会教育課長	はい、外部人材を活用したプログラムで、県の事業でございます。市民病院と消防署と九州電力のご協力をいただいて、三班体制で行いました。学校教育課のご協力もいただいて、当初12名ぐらいの予定だったのですが、最終的に37名のご参加をいただきました。それに、保護者のご参加もいただきました。内容は「ユレルンダー」という車での地震体験です。消防のこととかです。後は九州電力の発電、エネルギーです。病院関係は、トリアージっていう災害時の手当ての緊急度にしたがって優先順をつけることを、実際に子ども達にやっていただくことをしました。子どもたち、とても喜んで、叫び声を上げながらやっていました。本当に良い事業になりました。ご協力並びにお礼申し上げます。以上であります。
下田教育長	だから、子どもが対象だったということを前面に出してほしかったということです。誰を対象に、この事業を実施したかが全然報告になかったので … それと、子どもが各学校、市内何校から来たでしょうか。
内野宮学校教育課長	何校かはちょっと把握していませんが、40人程度の参加です。
下田教育長	それを…
深田社会教育課長	はい、分かりました。すみません。
下田教育長	それと歴史民俗資料館長、ジオサイト学習の年間状況について、次回どれだけの学習が開かれているかというのを提示いただけますか。次回でよいです。
髙野歴史民俗資料館長	はい。次回で…
下田教育長	次回、提案を、事業報告の中で入れていただきたいです。

髙野歴史民俗資料館長	はい。
下田教育長	どこの小学校何年生かを。
髙野歴史民俗資料館長	はい。
下田教育長	いつ実施かはなくても、何回でも良いですし、総勢何名が学習したかが分かるものを提示いただけるとありがたいと思います。
髙野歴史民俗資料館長	はい。
下田教育長	他ございますか。
全委員	（声なし）
下田教育長	よろしいですか。
全委員	（「はい」の声）
下田教育長	それでは、他にないようですので、次の付議事項に移ります。

6　付議事項等

〇報告事項

報告第2号　豊後大野市学校教育審議会委員の委嘱について

下田教育長	報告事項に入ります。事務局の報告を教育次長　お願いします。 （学校教育課長が令和2年2月　豊後大野市教育員会定例会資料により報告） 主任児童委員の交代及び本人から申し出より、学校教育審議会委員の変更することとなった。そこで、審議会の開催に当たり委員の委嘱をする必要が生じ、豊後大野市教育委員会事務委任規則第3条に基づき臨時代理を行ったので、同規則第5条の規定に基づき、教育委員会に報告するもの。
下田教育長	それでは、ただ今報告がございましたが、ご質問ございますか。
衛藤恵子委員	よいですか。
下田教育長	どうぞ。
衛藤恵子委員	PTA関係者に対しての補充は、後日とか、そういうのはないのでしょうか。

衛本教育次長	団体推薦については、すぐに団体の方にお願いをして推薦をあげてもらいました。PTA関係については今後協議をして、前回、幼稚園代表で全ての方が入っているということで、もう少しPTA等とつめて小学校からか中学校からか選んだらいいのかということを考えて、今後検討をしたいと考えております。あとの方も幼稚園関係で現在入っているのですが、幼稚園関係ではあるのですけれども、これから小学校にあがったりするのでこの審議会委員に残っておきたいという要望がありました。そういう理由で、そのままに委員として続いているところであります。幼稚園保護者代表の1名については、今回本人より辞任届がありましたので、協議をしてどこの学校の保護者の方にお願いするか、欠員のままでいくのかというのを協議中であります。
衛藤恵子委員	分かりました。
下田教育長	他にありますか。 この件は教育次長、この報告の仕方で … 結局前後しているのですけれども、事後になった件については一言も触れられてないのですけどもそれで良いのですか。
衛本教育次長	本来であれば委員を変更する前に、ご協議いただき承認をいただかなければ悪かったのですが、学校教育審議会の開催日程が2月12日になってしまい、本日の報告となりました。大変、申し訳ありません。
下田教育長	その件について、何かありますか。
羽田野委員	よいですか。その件ではないのですが、教育委員会の付属機関として審議会を置くということになっているのですが、私は昨年5月から就任ですので、どういう方がなっているのかということがわからないので、もしよければ全員の一覧表を提示していただけるとありがたいと思います。
衛本教育次長	後程、配付させていただきたいと思います。
下田教育長	通常は、新しい委員を作った一覧表が付くのではないでしょうか。流入も含めると、提案として。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	後で、休憩をとった時に一覧表を提示してください。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	やはり、報告事項で終わるようになると教育委員会で教育委員さんの承認手続きが全くいらない状態になってしまうので、これは今回だけにするということについては、事務局どうですか。
衛本教育次長	今後、前もって協議をするよう、また承認をもっての人選、提案等行うように、

	気をつけたいと考えております。よろしくお願いします。
下田教育長	はい。では、そういうことでよろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	報告第2号　について、今の報告のとおりでよろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	次に移ります。

報告第3号　豊後大野市学校教育審議会への諮問について

下田教育長	報告第3号に入ります。事務局の報告を教育次長・学校教育課長　お願いします。 (学校教育課長が令和2年2月　豊後大野市教育員会定例会資料により報告) 令和元年12月定例会協議事項として承認を得た「小中一貫校の設置方針について」に関して、幅広く意見を求めるため、学校教育審議会に「豊後大野市立小中一貫校のあり方について」を令和2年2月12日に諮問をすることとなった。そこで、審議会の開催に当たり、豊後大野市教育委員会事務委任規則第3条に基づき臨時代理を行ったので、同規則第5条の規定に基づき、教育委員会に報告するもの。
下田教育長	それでは、ただ今報告がございましたが、ご質問ございますか。
衞藤栄一委員	はい。
下田教育長	はい。どうぞ。
衞藤栄一委員	学校教育審議会に諮問するのは良いことなのですけれども、先程の教育長の話ではないのですけれども、大人が考えるときに子どもたちは、もう小中一貫校というものが伝わっているのでしょうか。例えば、今の小学校6年生が卒業するにあたって中学校生活を迎えます。中学生を頭に思い描いているかと思うのですが、予定では特定の町の子たちは一貫校になって中学校を卒業するわけですよね。イメージしていて、その子達が卒業する段階にあたって、これまでとは変わる可能性があるということを、子ども達にも伝えておいた方が良いかとは思うのですが … それが、時期がいろいろとあろうかとは思いますけど、しかもこの文書ではその独自性を出せるということは、子ども達がもし意見を言いたいことがあれば述べられるという期間もあるという可能性もあるので、子ども達にも早期に伝えたりすることはできないでしょうか。
内野宮学校教育課長	はい。朝地については、地域説明会とか保護者説明会とかも進めていっているわけですが、学校に説明しておりますけども子どもたちに対しての説明とい

	うところまでは、まだそういう話にはなっていないと思います。今のご意見はごもっともで、実際にこの話が進み始めたときに、具体的な姿をいろいろと話し始めたときに、子ども達にもこのような形で変わっていくことを当然学校の取り組みとして知らせていただこうと思います。
下田教育長	あの変わるのではなくて、今のご質問は、子ども達の意見を取り入れた変え方を検討する余地があるのですか、というご質問だと思うのですけど。
内野宮学校教育課長	はい。もちろん子ども達の意見を取り入れるということは可能だと認識しています。
衞藤栄一委員	できれば、骨子が固まったところで子ども達に意見を聞くなり、こういう中学校が欲しいのだとか、こういう一貫校が欲しいのだというのを問いかける瞬間をいつか作っていただけると本当に自分達が学ぶところ、場所のことを考えてもらえる良い実践の場になると思いますので、もしそれが織り込めるようであったらよろしくお願いします。
内野宮学校教育課長	はい。学校にそういう意見、そのようなことも考えるように話をしておきます。
衞藤栄一委員	お願いします。
下田教育長	今、話をしておくというより、教育委員会の方針として、きちんと柱建てをして進めていくということで良いですよね。学校に任せるわけじゃないでしょう。 今、学校に伝えておきますといったら、学校に任せるということになるけど、違いますか。そこは、どうなのですか。
内野宮学校教育課長	はい。柱の一つとして、ぜひこういうものを取り入れてくださいということで、学校の方に指導したいと思います。
下田教育長	他にございますか。
衞藤恵子委員	今の提案は、すごくよいなと思いました。この前の公民館の活動の時もそうでしたけど、若者の意見が通って、それが将来的に役立つというような研修も受けましたし、子ども達にいま郷土学もすごく力を入れて指導している学校現場ですので、そういう自分達がもっと加わった感、そういう学校現場って楽しいだろうなと感じました。ぜひ、お願いします。
内野宮学校教育課長	はい。
下田教育長	他にございますか。 ただいま、お手元に資料が届きましたけれども、教育次長どうされるのですか。 （追加資料「第26回豊後大野市学校教育審議会　関係資料」を教育次長・教育長が説明する。）

下田教育長	審議会の諮問の内容等については、この教育委員会に諮ったうえで進めていかなければならなかったのですが、今後二度とこのようなことがないように事務局は注意をしていってください。 事務局よいですか。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	前後しないように、必ず教育委員会に審議して進めるようにしてください。 よいですか。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	報告第3号　について、今の報告のとおりでよろしいでしょうか。
全委員	（「はい」の声）
下田教育長	次に移ります。

○議事案件

議案第5号　豊後大野市スポーツ施設の整備等に関する検討委員会設置要綱の制定について

下田教育長	では、議案第5号の審議に入ります。 事務局からの提案・説明を　教育次長・社会教育課長　お願いします。 （社会教育課長が令和2年2月　豊後大野市教育員会定例会資料により説明） ＜提案理由＞ 　豊後大野市のスポーツの振興等に向けたスポーツ施設のあり方を検討するため、豊後大野市スポーツ施設の整備等に関する検討委員会を設置する必要があるので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6項の規定により、この議案を提出するものである。
下田教育長	一時休憩をします。　（午前10時14分　休憩）
下田教育長	開議します。　（午前10時23分　開議） （一時休憩に引き続き、社会教育課長が説明を行う。）
下田教育長	ただいま、社会教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。ご質問ございますか。
全委員	（声なし）
下田教育長	よろしいですか。

全委員	(「はい」の声)
下田教育長	ご意見・ご質問がないようですので、議案第5号について、委員各位の賛否を求め、採決したいと思います。この原案のとおり決定させていただいて、よろしいでしょうか。
全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認めます。議案第5号　豊後大野市スポーツ施設の整備等に関する検討委員会設置要綱の制定について　は、原案のとおり決定します。
下田教育長	一時休憩をします。　(午前10時25分 休憩)
下田教育長	開議します。　(午前10時26分 開議)

議案第6号　令和2年度 一般会計予算(当初予算等／教育委員会関係分)について

下田教育長	議案第6号については、まず、令和2年度の教育委員会の施政方針の説明を受け、課ごとに担当課長・参事から説明を受けたいと思います。多少時間がかかるかと思いますが、できるだけ簡潔に説明をしてください。よろしくお願いします。 それでは、教育次長の提案、各担当課長・参事の説明を求めます。 お願いします。 ＜提案理由＞ 令和2年度　一般会計予算(当初予算等／教育委員会関係分)案を、令和2年第1回(3月)豊後大野市議会定例会に提案したいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第14号の規定に基づき、教育委員会の意見を求めるものである。 (令和2年2月　豊後大野市教育員会定例会別冊資料　の概略を書記(麻生)より説明)
下田教育長	来年度の教育方針の説明は、一度しておりますので、特に学校教育課長は、予算について、この教育委員会の施政方針・教育大綱の中で、どこに位置付いた施策かは明確に言えるようにしておいてください。
内野宮学校教育課長	はい。
下田教育長	例えば、「かじか」とかは、いろいろなところにまたがってきます。そういうところをきちっと整理を、市教委の重点課題とこれが合致できるようにしておいてください。じゃあ、説明をお願いします。 (学校教育課分を学校教育課長・学校給食共同調理場長が説明)

	（社会教育課分を社会教育課長・歴史民俗資料館長が説明）
下田教育長	ただいま、各課分について、説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
全委員	（声なし）
下田教育長	各課とも特徴的な所は、一覧にして出さないと、それぞれ説明をするのだったら説明をするものを出していただかないと、（委員さん方は）初めて見るわけですから、そういうものは準備していただきたいと思います。これは、もちろん重要な資料でこれがないと困りますが、説明をするのだったら、説明に沿ったものがワンペーパーあった方が教育委員さん方も見やすいと思います。特に、変化の大きい所については、きちんと理解していただく必要があるので、もっと予算に関して大切にしてほしいと思います。 では、学校教育課からお願いします。ご質問はありますか。 特に、これはどういうことでしょうかというのがあれば、どうぞお願いします。
矢野委員	この前の学力向上会議で出た意見でもよろしいですか。
下田教育長	はい、よいです。
矢野委員	先日の学力向上会議が三重中であって、初めて出席させていただいたのですが、学校の先生側からではなくて、PTAの方と評議員である地域の方々から出た意見なのですが、三重中の現状を見たときに、先生方の業務が非常に忙しすぎると、本来の先生方の仕事ができてないのではないかというような意見が強く出ました。でも、やはり予算を今年見てみると、例年並みなのですけど、やはり先生を増やしていただけるか、もしくはそれができなければ外部委託できるようなものは外部委託でできるような予算立てをしてほしいというようなことをおっしゃっていました。例えば、その学力向上会議で作っている資料を見るとすごい量なのです。そういうものを作るエネルギーはもったいないと、周りの地域の方が見て、これは大変だというような言い方をしておりましたし、実際そうだなと私も感じました。それと、学校側から言っていたのが、もう少し小学校単位でみると、三重町の場合はこの地域の方々の見守りとかが行き届いているような気がするけれども、中学校という単位でみたときには、まだ町全体からはその守っていくとか、そういう雰囲気に全体がなっていないというような言い方をされていました。そのためには、どうしたらいいのかと地域の方と考えたときに、ケーブルテレビがあるのだから、豊後大野市はこういう教育、皆で守っていくということを口酸っぱく言って、皆が認識するくらい流していった方がよいのではないかという、そういう意見も出ました。その辺の予算立てというか、できたらよいのかなと思ったりもしました。以上です。
下田教育長	どうぞ。
内野宮学校教育課長	はい。今の三重中学校の先生方が非常に多忙であって、いわゆる子どもと向

	き合う時間が少なくなっているというようなことは全国的に言われているところであります。そのことを受けまして、昨年度から働き方改革の一環として、そういう超勤を減らしていって、先生方に余裕をもって子どもたちと接してもらおうということで取り組みを行って、削減する努力をしているわけなのですが、 中々やはりそこは難しいところがありまして、季節によっては超勤が非常に多くなるという実態であります。
下田教育長	予算で配慮している所を言ってください。
内野宮学校教育課長	はい。予算で配慮しているところといいますと、中学校の … 市の臨時講師というのが … 18ページに載っておりますのが、「中学校振興事業」の一番上です。会計年度任用職員報酬ということで、部活動指導員を1人、市としては採用しております。この先生が部活を指導することによって、先生たちの負担を軽減するということで … あと16ページで、会計年度任用職員報酬ということで、これが市独自で採用をする中学校の臨時講師の先生です。その先生をそれぞれの学校に割り振ることで、先生たちの負担を少しでも軽くしようというような予算化をしております。小学校も同様に学校教育援助員や …
下田教育長	中学校の臨時講師は、何人雇用する予定の予算になっているのですか。
内野宮学校教育課長	予算で、ですか。
下田教育長	そうです。
内野宮学校教育課長	中学校の臨時講師は、来年度は4人計上していたかと…
下田教育長	後で、きちっと調べていくら計上しているのかを…
内野宮学校教育課長	失礼しました、5人でありました。
下田教育長	2,600万円で5人。16ページの中学校一般管理事業、会計年度任用職員報酬で2,600万円…
内野宮学校教育課長	はい、そうです。
下田教育長	高くないですか。 中学校現場の会計年度任用職員は、何があるのですかね、学校教育課長。
内野宮学校教育課長	市の臨時講師と…
下田教育長	司書と主事と図書主事と…
内野宮学校教育課長	そうでした。司書と図書主事と主事とがありました。
下田教育長	そういう人数を、学校教育課長。こういう人員を確保して、労働軽減を図るよう

	にしているという根拠になれば、その人数を説明の中に入れたらどうでしょうか。
内野宮学校教育課長	分かりました。
下田教育長	はい。ところで、部活動指導員は三重中ではないのですね、どこでしょうか。
内野宮学校教育課長	犬飼中です。
下田教育長	だから、あまりその話を出すと逆に三重中に申し訳ないと思います。先生方に関係する負担軽減の予算措置を行っていることがあれば、次回、来年度予算案に反映されている部分で矢野委員さんの質問に答えると、こういう内容で予算化して先生方に働きやすい環境づくりをしています、という回答をもう一回していただけますか。
内野宮学校教育課長	はい。
下田教育長	とても大事なご指摘だと思います。今、こう見るだけでは整理がついていないようなので、そこをもう一回お願いしてよいですか。
内野宮学校教育課長	はい。
下田教育長	他に学校教育課についてありますか。
羽田野委員	よろしいですか。
下田教育長	はいどうぞ。
羽田野委員	13ページなのですが、下の表の№2の「英語教育推進事業」ということで、来年度の令和2年度は要求額0円なのですけれども、今年度どういう事業をされて、来年度は予算化されないのか、教えていただきたいと思います。
内野宮学校教育課長	はい、そこについては、市で英語を専門に指導している先生を今年度含めて2年間実施し（単年で）4名です。
羽田野委員	ALTの話ですか。
内野宮学校教育課長	ALTではないです。市の臨時講師と同じような扱いで、そういう先生方を市で雇用して、来年度から小学校の英語が本格実施される準備期間ということで、先生方がどのような英語の授業をして良いのかイメージできないということで、そういう市の英語を専門の、英語の免許を持っている先生方を配置して英語の授業をしていただいたということです。その授業を見るのも、見ながら学ぶということです。もう一つが先生方の負担を軽減するということの意味も含めて実施しておりました。そして、1人の先生がその学校だけはではなくて2校回って授業に行くというような形を取っておりました。来年度というか、一応この事業

	は2年間ということでやってまいりましたので、今年度で終了ということになります。ただですね、来年度はこの事業はなくなるのですけれども、やはりあの英語の授業は先生方にとって良かったというようなことをお聞きしましたので、市の臨時講師の枠の中で、そういう先生方を配置していこうと考えています。以上です。
羽田野委員	それは、どこか他の所に予算が上がっているということですか。
内野宮学校教育課長	はい、それが小学校（一般管理事業）の、13ページです。13ページの会計年度任用職員報酬というのがあります。この中に入っています。
下田教育長	ここの内訳は、今分かりますか。言えますでしょうか。
内野宮学校教育課長	言えないです。
羽田野委員	そこが増えたにも関わらず…
内野宮学校教育課長	小学校の臨時の先生が…
下田教育長	もうよいです…きちっとした数字で…
羽田野委員	そこが増えたにも関わらず、全体の予算は3,627千円減額ということになるわけですね。13ページ。
下田教育長	なぜ、減っているのでしょうか。
羽田野委員	結構な金額…今、この1,200万円の事業を、上に繰り入れたということですけれども、それでも上の段の小学校一般管理事業が3,627千円少ないということは、他の事業を減らされたということですね。
内野宮学校教育課長	ここで…
下田教育長	人員を、ようするに司書、それから主事、図書主事という形で学校配置を…それで、何名減になりましたか。全てで、分かりますか。10人位…
（書記　麻生）	9名ですね。
下田教育長	それだけ減らしたので、これは財政規模から考えて後退ではないかとのご指摘を12月議会でいただきました。司書を置かないとは何事かと。しかし、その機能を備えた図書主事を十分工夫して配置をしたいということで、人数が半分になりましたので、ここは減ということになります。
羽田野委員	分かりました。
下田教育長	英語については、今お話しさせたいただいた通りですけれども、先行実施を

	しているのは豊後大野市だけだったのです。全県的に、その支援に英語の臨時講師を4名配置させていただいたということです。
羽田野委員	学校訪問の時に、ALTと一緒にいた方達ですね。
下田教育長	そうです。はい。
羽田野委員	分かりました。
下田教育長	他にございますか。
衛藤恵子委員	よいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。
衛藤恵子委員	11ページのスクールバスのところですが、金額云々ではないのですけれども、この補助対象者がやはりどこかで決めないといけないし、距離で決めて当然なのですけど、今の実情っていうか、生活様式とかをみると、児童・生徒の数も減っていて、スクールバスには乗れないけれども、1人で帰るといった危険性で困ってらっしゃるのが、ちらっと私も気になったのですけど、そういう実態調査というか、そういうことをいつかの機会でしていただけたらと、思うのですけれども。
内野宮学校教育課長	下校時に、1人になるところですよね。
衛藤恵子委員	そうです。
内野宮学校教育課長	やはり、どこの学校でもそういう1人で帰る子どもは多いと認識しております。それぞれの学校で、「〇〇ちゃんはここの間を1人で帰ることになるのだ」ということは把握していると思います。ただ、それについて有効な手が打てているかということになると、地域の見守りのパトロールの方とかに頼っているというのが現状だと思います。
下田教育長	だから、調査する気があるのですか。
内野宮学校教育課長	調査ですね。
下田教育長	はい。 どうしますか。調査してほしいと言われれば…
内野宮学校教育課長	調査します。
下田教育長	これは、過去にも具体的に要望があったら現地に教育委員会が行って、これはやはり大変だというところはバスに乗せています。 そういう事実は、過去に何例もあるので、実態調査をするときにその危険度が

	高いところについては、来年度の予算の中で配慮ができるように考えたらどうですか。いまの案を受けて。
内野宮学校教育課長	このバスの予算の中で、ですね。
下田教育長	検討していただけますか。
内野宮学校教育課長	はい。検討します。
衛藤恵子委員	すみません。お願いします。
下田教育長	これは、学校に実態把握をかけて、PTAがあるときにPTAの人に意見を聞かないとまずいと思うので、まずその辺の時間的な部分も含めて、早急に実態調査をしてください。いまこれ何人分を予定しているのですかね。
事務局	（声なし）
下田教育長	では、よいです。 そこに、もし余裕があれば、その具体的手立てもまた余分に打てるということですね。ぎりぎりの予算化をしているのか、私は少し分からないので、人数を聞いてみたのですけど。どういう数値が根拠になっているかを調べて、どのくらいの余裕があるのか、1回調べて提案してみてください。よいですか。
内野宮学校教育課長	少し担当に確認してみます。
下田教育長	はい、他にありますか。 宜しいですか。
全委員	（「はい」の声）
下田教育長	では、もう調理場はよいですか。何かあります、調理場分。
全委員	（声なし）
下田教育長	宜しいですか。
全委員	（「はい」の声）
下田教育長	では、社会教育課。
委員	（声なし）
衛藤恵子委員	質問よいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。

衛藤恵子委員	コーディネーターは週4日の日当制になったのですね。
深田社会教育課長	はい。
衛藤恵子委員	それは、どういう理由からでしょうか。
深田社会教育課長	来年度の会計年度任用職員の雇用協議の中で、あの総務課の方からは…三重町方式の校区コーディネーターは、必要な時間に週に2日来るという体制ができないかとの話があったことから始まったのですけど、地域コーディネーターは地域との結びつきも、一緒にやっていますので、そういったことも含めて、協議を進めていった結果、週5日ではなく、コーディネーターの業務を中心に現在はコーディネーター以外のことも主担当として持ってもらっているのですけども、コーディネーター業務を中心にするということを条件に週4日の日給制にという協議結果になったところでございます。
衛藤恵子委員	はい、ありがとうございます。
下田教育長	よいですか。
羽田野委員	はい。言いたいことは、ありますけども。
下田教育長	どうぞ。
羽田野委員	今の話で週4日ということですが、その次の年はおそらく毎日というような方針を出されていますね。そこのところで、お金の問題かと思うのですけれども、市職員1人減ることによって、またあの元に戻すと、コロコロ、18日が毎日になり、毎日がまた週4日になり、その次の年はまた毎日という、そういう同じ人を使っているのに、あまりにもコロコロ変わりすぎではないかという意見は持っておりますが、それは仕方がないのかと思います。
下田教育長	その点は、教育次長どうですか。
衛本教育次長	もう来年度は週4日ということで、方針を出しております。それ以降については、新たな経営団体が今年の予算等をもとに、こちらも予算等をプロポーザルして、どのような会社に行くのか、令和3年度以降の人員配置については、ある程度の案はありますけど、会社の方のプロポーザル等、プロポーザルか会社がどのような方針にしていくかというのは、今後豊後大野市の公民館を委託する仕様書の中で検討をしていきますので、どうするか確約はできないと思います。できるだけ週5日の職員等を3人は入れたいとは考えていますが、全体的な予算の中で、中々経営団体が考えることになると思います。
下田教育長	その仕事を含めてその委託を受けた会社が、それを決めるっていっているのですか。それとも、この前の規約では、指定管理の条件として、何名で何日働くというのは条件で出すというのは、この前提案の中ではどちらでしたかね。

衛本教育次長	一応大きな人員の枠は決めますけど、それによって4名にしなければいけなかったり、館長が兼任をしたりする場合もあるかもしれないので、そこら辺については、こちらの仕様書の中ではしますけど、全体でこう必ず3名週5日というのができるのかというと、今後協議になると思います。
衞藤栄一委員	いいですか。あの大変すみません。私が説明を受けたのは、委託をするにあたって、なぜ委託するかというと、専門の方達が公民館を運営することにより、継続でもっと有効なサービスを提供できるという前提で、サービスの低下はありませんという話を受けて、民間委託するのですよね。では、人的にも時間的にも住民のサービス的にも、サービスの提供がここでは委託会社に任せるのではなくて、そういうことはありませんというのが、私が言うのもおかしいのですけど、当たり前で、それに関してもたぶん教育長言われたと思うんですけど、そういうちゃんとした新しい会社に対して教育委員会として指導いたしますとかいう形はとるのですよね。
衛本教育次長	それはとります。
衞藤栄一委員	そうですよね。人的にも時間的にも、しっかり猶予をとっていただくようなご指導をしていただけるということですね。
衛本教育次長	サービスの提供の低下は、ないようにはしたいと思いますけど、そのプログラムをどこで … いまそれぞれの公民館がプログラムを組んでいるのを、一括組んでおろしていくのか、そういうやり方をしていくのか、とかいうのはまた検討していかなければいけないと考えております。今のままでいくのか、社会教育課が持つ分と公民館が持つ分とそこ辺も分けて、会社の方に委託をしていきたいと、そこで、現状と最初は戸惑うかもしれませんけど、それぞれの今やっていることをできるだけ継続して、そのプログラムは一括して組んで、そこの人員についてはどうするのかとかいうことについても、今度仕様書の中でうたって、社会教育課と中央公民館の仕事の分担・分割というか、そういう部分をはっきりして新たな委託を令和3年4月には行いたいと考えているところであります。それについては、先程も言いましけど、サービスの低下はないように、会社にはしていきたいと考えているところです。
衞藤栄一委員	三重町…いいですかね。
下田教育長	はい、どうぞ。
衞藤栄一委員	三重町の方達はご理解し難いかと思いますが、今犬飼の方、朝地の方、清川なのですけど、これはなぜかというと、この事務所のその公民館にいる方の人数ってすごい田舎の人にとっては灯台みたいな灯なのです。本所には、たくさん人がいます。でも支所には少ない。公民館には。でも、何かあった時に顔見知りの人が1人でもいてくれるだけでもありがたいということなのです。それを今まで5日だったのを4日にするのは、予算上仕方ないといえば仕方ないのかもしれないですけど、現時点で公民館を利用している方々にとっては、1

	人挨拶する人が減るというのはすごい大きなことで、利用者にとってはその人がいない回数が増えるということなのですから、やはり人的なことに関しても絶対量、提供サービス量は変わらないけれども、公民館に来られる方は職員の方の笑顔や利用者の方の笑顔を見に来ているわけです。だから、できるだけのそこら辺の猶予なり、新しい会社への助言なりを願いたいと思います。よろしくお願いします。
衛本教育次長	はい。分かりました。
下田教育長	公民館については、次回提案する予定ですかね。
衛本教育次長	はい。スケジュールについて。
下田教育長	では、その時に今の課題については、説明できるようなものがあれば、方針だけでもいいですから。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	今の話を聞くと、どうも社会教育課長、教育次長、皆さん言っていることが一緒には聞こえない。だから、やはりそこは共通認識を持って提案をしていただかないと、私も今までの開示の中で認識していることと違うことを言っているような気もするので。ちょっとそこは揃えないとまずいのではないでしょうか。
衛本教育次長	わかりました。
衛藤恵子委員	説明を聞くと分かりづらかったです。
下田教育長	それは今ちょっと反省したほうが良いと思う。
羽田野委員	先程、教育次長が新しい体制については、委託会社が決める…
衛本教育次長	ある程度の方針は、出します。
羽田野委員	はい。委託料とかは、主に人件費だと思うのですよね。そのときに、やはり教育委員会の方が何名配置で、その人達の人件費がいくらだからという積算をされると思うので、その点は市教委の方が指導をして常勤3名ですとか4名ですというようなことになるのでしょう。違うのですか。
衛本教育次長	その案は出して、それを基本にしますけど、例えばこちらの方が常勤になったりする場合とかは、こちらからいくとか…
羽田野委員	それは、分かりますけど…
衛本教育次長	新たな人を増やすとかいうことは、なかなか難しいかと…

羽田野委員	だから、常勤の人をここは原則として公民館で何人置いて、それを犬飼、千歳に何人とかは原則で積算していくのですかね。
衛本教育次長	それは原則で、はい。
羽田野委員	ですから、一方的に委託会社に任せるわけではないという認識で、よろしいでしょうか。
衛本教育次長	仕様書の中に、それはうたいますので。
羽田野委員	はい、そうしてくださらないと。
下田教育長	何ですか、社会教育課長。
深田社会教育課長	今、教育次長の方から説明あったのですが、補足であります。指定管理に向けた検討会でも、方針あるいは答申に沿って現状の公民館のレベルを維持するという内容で、委託をしていくということでございます。当然予算をつけていきますので、こちらが常勤で何日でとした人数については、指定管理の会社の方が違う条件で、5日の常勤を4日の日給とかに変更するというのは通常できないと考えております。こちらが出した仕様書通りの配置となると思っております。
羽田野委員	それはもちろんそうだと思います。でないとおかしな話になりますし、現状を維持するだけでなくて、それ以上のレベルでお願いをしたいと思っております。
下田教育長	これは予算の問題というよりも、今後指定管理に関わる内容のことがかなりありましたので、次回整理をして3月定例会ではその方針も含めて、ご提案をしましょう。その時に、また議論をして意見をいただくということで…
衛本教育次長	はい。
下田教育長	他に、社会教育課はよいですか。歴史民俗資料館、旧緒方村役場庁舎がいよいよ議案書に載ってきましたので、ご確認の通りにいきたいと思っていますので。
衞藤栄一委員	いいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。
衞藤栄一委員	歴史民俗資料館のことですが、今回の予算だけではないのですが、所蔵物、今度新しく（歴史民俗資料館が）できますね。
髙野歴史民俗資料館長	はい。

衞藤栄一委員	それを、保管する場所がありますよね。そのいろいろなものを持ってる…それは、スペース的に足りているのですか。
髙野歴史民俗資料館長	よろしいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。
髙野歴史民俗資料館長	ご心配の通り、今の図書館を改修して使用しますので、いわゆる収蔵庫というものが緒方にある資料館の一部くらいは入りますけれども、全体的には不足しております。現在のところ、新館が開館した後は、緒方の資料館は当面収蔵施設として使います。それから、旧大恩寺小学校跡にたくさん入れておりますけれども、あちらも老朽化しております。ただ、膨大な物量を他所に新たに設置していれるというところにまでいっておりませんので、当面新資料館、緒方の資料館、それから大恩寺施設という状態がちょっと続くという。
衞藤栄一委員	そうですか。新しく建物を移動するときに、この歴史資源とかの移動等に一番お金がかかったり、その場所だったり、スペースを確保するのが一番大変そうだったので、初めて質問させてもらいました。それだけです。できれば、どこかの施設の一か所にというのが理想であろうと思うのですけど、これだけジオをいっている豊後大野市がその歴史的なものを守れないというのが、恥ずかしいことだなと、この前気づきまして、できれば良い方向にいろいろな提案をしていただけるとありがたいかなと。私らはアマチュアなので、分からないのでよろしくお願いします。
下田教育長	一時休憩をします。　（午前11時23分　休憩）
下田教育長	開議します。　（午前11時26分　開議） 今、文化財の件についてご質問ありましたが、その他にございますか。
羽田野委員	はい。
下田教育長	はい、どうぞ。
羽田野委員	あの33ページなのですが、チャレンジデーが毎年5月の末にあると思うのですが、これは市民の方に運動を定着するということで、市で取り組んでいらっしゃるのだろうと思います。ただ、あのその日だけ盛り上がって、他のところでは市民に運動が定着しているのかなと考えておりますが、どういうふうに総括をされるのですかね。
下田教育長	はい、どうぞ。
深田社会教育課長	はい、委員のおっしゃるとおりでございます。当日の勝敗が中心で、その後の定着という部分が、十分にできていないと思っております。この件については、このチャレンジデー実行委員会等でご意見等をいただきながら検討をし

	ていかなければいけないと思います。
下田教育長	よろしいですか。 また実行委員会のときに、実際に総括をいただきながら、ご意見するということでよろしいですか。
羽田野委員	はい。
下田教育長	社会教育課長、最後にあるオリンピック、パラリンピック、聖火リレーに関する負担金がありますが、これはもう県負担金ですからやむを得ないのですが、実は、その市内のルートです。これについて、次回まだ間に合いますね。
深田社会教育課長	はい。
下田教育長	教育委員さんをどういう形で関わっていただくのかは、一応議論して提案していただけますか。
深田社会教育課長	はい。
下田教育長	学校も…緒方小・中がどうするのか、早急に議論を詰めてください。私も一番勘違いしていたのが、10時にスタートするのだと思っていたのです。
深田社会教育課長	はい。
下田教育長	夕方の17時半です。これに対して、どうするかという議論していただけますか。リレー開始予定時刻17時45分、終了予定時刻18時06分ですよね。
深田社会教育課長	はい。
下田教育長	これを、豊後大野市全体の関わり方っていうのは、社会教育課としては考えないといけないけれども、学校教育としてどう関わるのか、そこも含めて1回教育委員会としてはどうとらえてするのかというのは、早急に少し検討していただけますか、教育次長。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	予定日が、これちょうど土曜日ですよね。学校は今、土曜日に開こうとしているのです。
内野宮学校教育課長	登校日に（するように）。
下田教育長	登校日にしてもこれ17時でしたら、どうするかというのを、でも参加はさせたい。それは強い希望です。ただ、それでどういうふうにして盛り上げていくか、一生に1回の聖火リレーを見るチャンスをどうとらえるか。もういいよ、テレビで見ればいいよっていう認識に立つのか、やはり、きちんと応援する体制を取っ

	てオリンピックというものを考えていこうかとか、そこにやはり目的や意義が明確でないと、ただこのスケジュール的に、この催しに対して意見をするというのは問題があるので、教育的な効果を含めてどうするのか、1回提案していただけますか。
下田教育長	一時休憩をします。（午前11時30分 休憩）
下田教育長	開議します。（午前11時35分 開議） 他にご質問ありませんか。
全委員	（声なし）
下田教育長	それでは質問がないようでしたら。令和2年度一般会計予算については、原案の通り2月開会されます令和2年第1回豊後大野市議会で提案することにご意見ありませんか。
全委員	（声なし）
下田教育長	よろしいですね。
全委員	（「はい・異議なし」の声）
下田教育長	では、市長の方からご提案をいただくようにします。

7 その他

下田教育長	では、 その他 に入ります。順番に説明をお願いします。 **・学校給食アレルギーマニュアル改正に伴う安全対策・担当者開議の状況について** （学校給食共同調理場長が令和2年2月 豊後大野市教育員会定例会当日配付資料により説明）
下田教育長	学校教育課長、昨日の会議を受けて追加はありますか。
内野宮学校教育課長	昨日の会議 … いえ、特にないです。
下田教育長	今の説明なのですが、ご質問はございますか。
矢野委員	たまにバイキング形式でやっているのですけど、あれは別に問題はないのですか、アレルギーに対しては。
赤嶺学校給食共同調理場長	バイキングは中学三年生、先程の行事予定・事業計画の中であったバイキングは、そのところではあるのですけれども、バイキングについての具体的な対

	策は、今私は把握しておりません。改めて調べます。
下田教育長	代替食のケースがありましたね。
衛本教育次長	あります。アレルギーの代替食…
下田教育長	バイキングの時に。
衛本教育次長	あります。
下田教育長	特別食を準備して、そういう危険があるときには、やはりバイキングである以上弁当でないものを、その時にはなんとか準備をする努力はしてほしいと思います。
衛本教育次長	代替食で、ですね。
下田教育長	はい。もう全くの別メニューでもどうかと思います。最後くらいは。それは準備した方が、いいのではないかと思います。それは、意識しておいてください。
衛本教育次長	はい。
下田教育長	それと(資料にある)この網掛け部分をずっと続けるというのは、よいのですか。 昨日の会議の意見はまとめていますか。校長会議で話題になったことをまとめた上で実施する、しないとかいうことはまとめていますか。ただ、聞き流しただけすか、2人とも。 違いますよね。
内野宮学校教育課長・赤嶺学校給食共同調理場長	はい。
下田教育長	昨日、重要な意見を校長さん方からたくさんいただいているわけですから。その対策については、今日合わせて言わないと。校長会議からこういう意見をいただいたので、ここの部分については、当面こうして行きますということをつないでいかないといけないのではないでしょうか。会議が、独立的にここだけでひとつ、ここだけでひとつではなくて、その会議が連動してすると、良い事柄が次の会議でプラスアルファが活きていくわけですから、やはり関連する会議はつなげて行って、次の提案にいくとかしないと、単独会議で1つの事柄が、事象が終わってしまったら、その会議は何のために入れたか分かりません。だから、昨日の校長会議でいただいたご意見は、今日一緒に合わせて提案をしていくというのは、普通ではないですか。
衛藤恵子委員	そこは、今私も感じました。学校教育課長が、昨日の説明会で何かありますかと言ったら、何も別にありませんっておっしゃったから、学校現場では全て問

	題なしと捉えているかのように感じたのですけれども。
内野宮学校教育課長	分かりました。すみません。追加の説明と捉えていました。そして、校長会議の中であの一番出されたのがメニュー … 献立表からアレルギーのエキスについて調理場がチェックをしてくるところに色をつけてきて最初は分かりやすくしてくれるという所…
下田教育長	説明資料7です。
内野宮学校教育課長	資料7のこのような感じで網掛けをしている所、これがいわゆるエキス・調味料になってくるのですけれども、これを調理場がチェックをして保護者に渡して、そして、学校と調理場がそれをチェックしていくという形です。保護者が見たりするときや、学校が見たりするときに、このチェックがないと非常にやりにくいというような意見が出されましたので、これを続けるという形でいきたいと、続けていくと考えています。
下田教育長	この網掛けを第1段階が終わったら外したいという意見が調理場の方から出されて、これは安全な給食を提供するにはとても不安だからずっと網掛けをしてくれないかという要望が出て、最初はしないと言っていたのですけど、学校教育課長が、いいえずっと続けますということをおっしゃっていただいたので、続けるということで …
内野宮学校教育課長	はい。
下田教育長	もう1つあったのが、この網掛けがバラバラですね。これが、上段に一括にくるようにすると見やすいし、絶対見落とさないのではないですかとのご指摘を受けて、これはどういうふうにすると言ったのですか。 この網掛けが、こんなバラバラあるのではなくて、上の段に集中してくるような配置にしたらどうですかとのご意見をいただきましたね。
内野宮学校教育課長	はい。
下田教育長	これについては、どういう対応をするようにしましたか。 まだ話してないですか、2人で … 給食調理場で話はまだされていないということですか。
内野宮学校教育課長	はい。
下田教育長	では、それは早急にお願いします。これは、私は良い案だと思います。バラバラにしないで、ここにこう危険なもの、これについてだけ上段に並べれば、(上段に)なければ(対象が)ないということですし、見やすいのではないでしょうか。やはり、そういう指摘は受けて、献立表の工夫をしていくという提案は、今日の提案の中に、こういう提案も受けているのでこれから検討します、ということはあった方がいいのではないでしょうか。できないのだったらできないで早めに言わないといけないと思います。他はなかったですか。

全委員	（声なし）
下田教育長	では、他にご質問ありますか。
衞藤栄一委員	いいですか。
下田教育長	はい。
衞藤栄一委員	結局のところ学校側は、これで対応できると決断を出しているのですか。それともできない、できるというのは可能なのですね。どちらでしょうか。
内野宮学校教育課長	学校は、一番不安なところはこの網掛けの部分、出汁のところ、そこのチェックが本当に保護者と学校でして、それが本当に正しいのかということが一番不安なところです。調理場が、最終的にそこのチェックしてくれるのであれば、大丈夫だろうと。そして、配膳については、職員室にエキスの子どもたちの分は一年間通してずっとエキスの除去食というか、除去がなかろうがあろうが、常に職員室に配膳をすると、配膳というか持ってくるとそこで職員がチェックして、子どもが取りにきて、教室にあがるというようなことでしたいと考えているという内容の話をしましたが、そのときに、学校から特に意見はなかったので、それで、私も経験上それであれば大丈夫かなと思っています。
下田教育長	それは、いつ指導提案するのですか。
内野宮学校教育課長	今度の校長会議でします。
下田教育長	その案は、ここで事前に確認しますか、それとも事後になりますか。
内野宮学校教育課長	事後になってしまいます。
下田教育長	分かりました。それでよいですかね。具体的に、学校がすべき具体的な像をより丁寧に手順も含めて提案をするという。それは、事後になって追加があってもいいですよね。4月の段階で。ここを工夫した方がよいのではないかとか。
内野宮学校教育課長	そうですね。
下田教育長	改善は、常に。
内野宮学校教育課長	それは、改善はできます。
下田教育長	一応基本形を作るということで、そこは場長よいですか。
赤嶺学校給食共同調理場長	はい。

下田教育長	お盆に大きな名前を書くとか、単純なことなのだけど、そんな一つ一つの手順が、丁寧に提案されて、それが実際移されたら安全な給食が提供できると、より細かな…
衛藤恵子委員	そうですね。
内野宮学校教育課長	実際に、そういう運用は初めてのことなので、実際に運用を始めたときに、やはりこうした方がよいのではないだろうかと現場からも声が上がってくると思うのです。それで、それは皆で、豊後大野市内で共有をして、そして来年度はやはり安心・安全のために私の学校はこうします、私はこういうふうにしますとかいう独自の方向ではなくて、同じ方向で実施していただこうという方向で考えています。そこで、改善を加えるのであれば、一斉に加えるという形を取りたいと思います。
下田教育長	よろしいですか。
委員	(「はい」の声)
下田教育長	では、次回対象人数をもう1回、学校給食共同調理場長、皆さん不安なのはどれだけの人数いらっしゃるかということと、安全性との兼ね合いもあるので、その人数のこともあるので、できたら学校毎の人数と、そして具体的な対応策、実施への状況、それをよく栄養士さん等、学校教育課長と相談をしていただいて提案をしていただけますか。
赤嶺学校給食共同調理場長	継続の届けというか、アレルギーの調査は今行っていきます。継続をする人かするとか、もう継続をしないとか … 新入生に対しても希望調査を出して説明 … そういった集約、途中経過になるかもしれないのですけど、その分かるところでの報告をさせていただきたいと思っております。
下田教育長	よろしくお願いします。次をお願いします。
	・三重幼稚園の歴史・総括等について (学校教育課長が令和2年2月 豊後大野市教育員会定例会別冊資料により説明)
下田教育長	今日資料提供ですけど、総括はどうされるのですか。
内野宮学校教育課長	総括は、次回いたします。
下田教育長	はい。特に資料で、質問ございますか。
全委員	(声なし)
下田教育長	これは、公立幼稚園の今までの他の町・村 … 例えば、衛藤委員さんは幼稚園じゃないけど公立保育園ですよね。ここの状況というのは、全然変わってい

	ないということでいいのですか。
内野宮学校教育課長	いえ、そこも変わっています。
下田教育長	やはりそこも変わった … 言いたいのは、朝地の子どもが、朝地に行くだけではなくて、朝地のルンビニになったら他の町からかなり来るようになっているのかというのは分かるのですか。
内野宮学校教育課長	今は、資料を持ち合わせていません。
下田教育長	今ではなくて、そういうことが … 分析の対象と今度の「幼稚園のあり方内部検討委員会」で地域児童をみるときに、その地域だけでこども園が埋まっているわけじゃないっていう認識に立てるようなものが調査できますか。言っていることが、分かりますか。
内野宮学校教育課長	分かります。
下田教育長	それは、とても重要なことではなのではないでしょうか。今までは、朝地の保育園は、朝地の子どもだけが行っていたのではないでしょうか。おそらく。
衛藤恵子委員	そうですね。 勤務地とかの場合もありますけど。
下田教育長	だけど、「きらきら」で「子育て支援課」が振り分けたときに、優先的に朝地の子を取っているのか、抽選で朝地のルンビニに振り分けているのか、そういうのも少し調べていただけると。だから、第1に三重幼稚園に来ない園児が、どこに行っているのかというのを最終的には調べる必要があるではないでしょうか。どんぐりに行っているのだったら納得するけど、どんぐりではないのでは。三重幼稚園に通う範疇、範囲にいた子どもたちが、どんぐりには行ってないでしょう。いや、それがこの分析の時に、とても重要になるのではないかと。今後、三重幼稚園を開けるか開けないかという1つの資料にもなるのではないでしょうか。そこを調べあげないと。だから、総括するのなら、今の園児の動きが、果たしてどうなっているのかというのは、「子育て支援課」とよく相談して、調査されないといけないのではないでしょうか。
内野宮学校教育課長	そうですね。
下田教育長	そういうのも少しみて、おそらく対象者60人超えているはずですが、どんぐりには10人～20人しか行っていないでしょう。だから、残りの子どもは、どこに行っているのでしょうか。
内野宮学校教育課長	そうですね、それが一番ですね。
下田教育長	そうなのです。そこが、やはり市教委が抱えている、幼児教育が抱えている根本的に、どんな動きをしているのかという … ひょっとしたら、通う範囲であれ

	ば、竹田に通ったり清川に通ったり、緒方に預けたりすることを優先的にしているのではないかな。帰りの都合も考えると。そうすると、地域性っていう考え方そのものが根本から崩れるってことでしょう。そういうもの含めて、少し指導主事と担当者とで、その流れがつかめればご指導していただけますか。
内野宮学校教育課長	はい。
下田教育長	はい、ではこれは宜しいですか。次に移ります。
	・教育支援センター「かじか」教育課程について (学校教育課長が令和2年2月　豊後大野市教育員会定例会別冊資料により説明)
下田教育長	特にございますか。このように動くということでよろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
	・市立学校児童生徒就学援助規則の一部改正に係る基準推移について (学校教育課長が令和2年2月　豊後大野市教育員会定例会別冊資料により説明)
下田教育長	では、ご質問ございますか。 詳しい資料が提示されて、就学援助するときにこういう補助がされているというので分かりやすくなったと思うのですが、よろしいですか。 ちょっと一つだけよいでしょうか。これは課長補佐に聞いた方がいいのかもしれないけど、医療費分は、子ども医療費を今年から優先するっていうことでしょうか。
(書記　麻生)	そうですね。
下田教育長	これは、しかし、去年優先しない理由があったと思うのです。就学援助と子ども医療費 … 就学援助は法律の1つです。そちらを優先するということで、予算化していたのではないかな。それを、なぜ子ども医療費を優先するようになったのでしょうか、今年は。
(書記　麻生)	子ども医療費を使うと、たぶん完ぺきな市の持ち出しになるので…。平成31年度がよいというのはそれも理解しますが、この表が出て初めて私も確認したくらいで、こんな話だったかなという…
下田教育長	これは、財政的にはよいのでしょうか。市がつまり医療費については、支援しませんってことでしょう。就学援助では。
内野宮学校教育課長	私が理解してるのは、子ども医療費を利用ということは、豊後大野市は子どもたちの医療費が無料なので、ここでは支援しないってことで理解していたので

	すが。
下田教育長	よいです。だけど、就学援助の項目に医療費がありますから。
内野宮学校教育課長	はい、そうですね。
下田教育長	それはどちらを優先するのかっていうので、議論をしたうえで去年確か予算化しているわけでしょう。だから、豊後大野市での医療費は自己負担額がないからといって、就学援助から簡単にその予算項目をなくしてしまうってことは、危険なのではないかということです。
内野宮学校教育課長	医療費の、この子ども医療費利用がなくなったときに…
下田教育長	だから、そこを少し1回調べてみていただけないですか。本当によいのでしょうか、これは。 言っていることが分からないでしょう。
内野宮学校教育課長	はい。
（書記　麻生）	1年前議論しています。
下田教育長	そうです、議論しています。
（書記　麻生）	そちらの方向で、予算を立てるということでした。今年は、議論しないまま…
下田教育長	外したっていうこと…
（書記　麻生）	はい。議論していないですね。
下田教育長	してない。
衛本教育次長	おそらく誰も予算化をして … でも、医療機関で正規に請求・支払をしていないのではないかなと、私は勝手に想像したのですけど。
下田教育長	いやいや、結果として子ども医療費無償化ですから、よいわけです。皆がそうです。ただ、就学援助の対象の子どもは、認定しているわけでしょう。だから、医療費はそこに補助しますというのが、今までずっときていることですから、そこはそこで…
衛本教育次長	たぶん、そこで中学生、小学生もそうですけど、お金はもう払わない…
下田教育長	ただ、就学援助の子は特別、要するに大変だから支援するのでしょ。子ども医療費っていうのは、全て子どもでしょう。
衛本教育次長	はい。

下田教育長	関係なく。それを項目から外すことで、就学援助になるのですかっていうことです。
内野宮学校教育課長	そうですね。で…
下田教育長	分かりますか。
内野宮学校教育課長	分かります。そうしたら、ここに予算を組んでいて、結果的に利用がなかったという考え方。
下田教育長	いいえ、利用したけどどちらから出すかは、別にしていいのですかね。だから、もうその格差があろうが、要するに支援を受けなくてもよい、受けてもよい、どちらの子も医療費は無料なのでしょ。そこを利用してしまうと、就学援助にはならないのではないかっていうことです。私が言っているのは。それを去年、議論したはずなのではないかって。苦しいから支援をするので、苦しいから。まあ、結果は同じなのでしょうけど、1回なにか整理をしていただくと。
（書記　麻生）	保護者にとっては、結果は一緒だと思うのです。
下田教育長	はい。
（書記　麻生）	一緒なのですが、そこをつめないで、予算の積算に至っているということは事実なので、ですから一旦また次回等で説明させていただきますが、一旦持ち帰らせてください。その内容を、協議する場を設けて確認作業を取って、状況によっては議会で言われる可能性も十分にありますので、担当者全員・係長以上、確認作業を行うような…
下田教育長	はい、よろしくお願いします。全然構いません。 **・卒業式出席校確認・入学式の出席校の割り当てについて** (学校教育課長が令和2年2月　豊後大野市教育員会定例会別紙資料により説明) 教育委員と協議を行い、調整・確認をした。 ● 卒業式関係は、1月定例会時とほぼ同様でよいと確認した。（新田幼稚園のみ変更し、教育次長若しくは学校教育課長で対応することとなった。） ・4/9 中学校入学式…（三重中：矢野委員・清川中：衛藤栄一委員・緒方中：教育長・朝地中：衛藤恵子委員・大野中：学校教育課長・千歳中：教育次長・犬飼中：羽田野委員） ・4/10 小学校入学式…（菅尾小：矢野委員・百枝小：社会教育課長・三重第一小：教育次長・三重東小：学校教育課長・新田小：図書館長・清川小：衛藤栄一委員・緒方小：下田教育長・朝地小：衛藤恵子委員・大野小：歴史民俗資料館長・千歳小：学校給食共同調理場長・犬飼小：羽田野委員） ・4/13 入園式…（東幼：羽田野委員・新田幼：矢野委員・おおのさくら幼：衛藤恵子委員・千歳幼：衛藤栄一委員）

	それでは、連絡調整に入らせていただきます。

8　連絡調整

○　令和2年3月定例会の日程調整について

下田教育長	次回の日程について、提案を　教育次長　お願いします。
衛本教育次長	はい、それでは提案させていただきます。 3月定例会につきましては、3月27日金曜日　午後2時00分から開催したいと考えています。 同日、すずかけ寮の視察を午後1時集合でお願いします。 また、第1回臨時会につきましては、3月6日金曜日　午後6時00分から開催したいと考えています。 第2回臨時会につきましては、3月25日水曜日　午前9時00分から開催したいと考えています。よろしくお願いします。
下田教育長	今、教育次長から提案がありましたが、委員の皆様ご都合はいかがでしょうか。 =======　日程協議・確認調整を行う　======== それでは、3月定例会は、3月27日金曜日　午後2時00分から開催で、同日に「すずかけ寮」の視察を午後1時に市役所1階ホール集合でお願いします。 また、第1回臨時会は、3月6日金曜日　午後6時00分から開催し、第2回臨時会は、3月25日水曜日　午前9時00分から開催ということです。よろしくお願いします。
下田教育長	

9　閉会

下田教育長	それでは、これをもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。 令和2年2月　豊後大野市教育委員会定例会を閉会いたします。 お疲れ様でした。　（午後0時30分閉会）